

ラテンアメリカ研究シリーズ

南山大学ラテンアメリカ研究センターでは、和文によるラテンアメリカ研究シリーズを刊行しています。

ラテンアメリカ研究シリーズ 6

『交差する眼差し —ラテンアメリカの多様な世界と日本—』

A5版・300ページ 2019年3月31日 初版第1刷
編著:浅香 幸枝(南山大学外国語学部)

発行者:楠本耕之
発行所:行路社
装丁:仁井谷伴子
組版:鼓動社
印刷・製本:モリモト印刷株式会社
ISBN 978-4-87534-395-0 C3026
[本体] 2,800円+税



第1部 人の移動がつくる世界			
第1章	日系諸団体のネットワークと社会関係資本 —ペルーの事例研究	浅香 幸枝	南山大学
第2章	20世紀初頭のホスト社会としてのペルー —日本人移民をめぐって	加藤隆浩	関西外国語大学
第3章	20世紀初頭ブエノスアイレス市におけるアラブ系移民の二つの選択 —レバノン・マロン派カトリック教徒とギリシャ正教徒の適応戦略	大場樹精	上智大学イベロアメリカ研究所
第4章	中南米日系社会の変容と日本の対応	堀坂浩太郎	上智大学
第2部 歴史から読み解く世界			
第5章	新大陸における銀貨の鑄造とその流通 —植民地時代前半期ポトシの場合	真鍋周三	兵庫県立大学
第6章	1959年発見のメキシコ・クエルナバカの壁画 —〈長崎二十六聖人殉教図〉への問いかけ	川田玲子	滋賀大学
第7章	行政の関与が宗教的祝祭にもたらすもの —ペルー・ピウラ県バイタのメルセデスの聖母祭をめぐって	河邊真次	南山大学
第8章	ホセ・ガオスの「イスマンアメリカ哲学」とラテンアメリカ思想家たちの人的ネットワーク —ラテンアメリカの視点から構築するラテンアメリカ史	佐藤貴大	日本メキシコ学院
第9章	現代ラテンアメリカにおける文化・文学研究の新潮流 —エンリケ・ドゥッセルの論考を中心に	長谷川ニナ	上智大学
第3部 課題に挑戦する世界			
第10章	辺境地の実態から見直すべきコロンビアの和平プロセス	幡谷則子	上智大学
第11章	ラティーンの社会的成功を目指す公的教育支援と米国の大学	牛田千鶴	南山大学
第12章	抵抗のイメージ、ソフト・レジスタンス —中米グアテマラ・マヤの事例から	桜井三枝子	京都外国語大学ラテンアメリカ研究所
第13章	変動する開発協力におけるラテンアメリカと日本の開発援助関係	デビッド・ポッター	南山大学
第14章	カルデロン政権期メキシコの「麻薬戦争」と「フロンテラ」	二村久則	名古屋大学
終章	互いに学び合うために	浅香幸枝	南山大学

●ご購入は書店または下記までお問い合わせください。

行路社 大津市比叡平 3-36-21 Tel: (077) 529-0149 / Fax: (077) 529-2885